

令和7年(2025)

11月1日発行

NO.114

しめ議会だより

\\ 親子De議会体験を開催 \\



3月定例会

6月定例会

9月定例会

12月定例会

- 親子De議会体験 2～3P
- 令和6年度一般会計決算 4～9P
- 臨時議会・補正予算・主な条例 10～11P
- 委員会レポート 12～15P
- スバリ町政を問う! 16～21P

志免町議会公式SNS



Instagram



Facebook

議会の情報を発信中!

に招き、児童が議員役を務める模擬議会

会体験」開催！

「夏休みを1週間に短縮する」 付託：運営委員会
「小学生のスマホは禁止する」 付託：生活委員会
「宿題、テストを廃止する」 付託：学習委員会

付託とは…議案の審査を本議会から委員会に委ねること

験

04

議場で本議会体験

05

写真撮影

日程第4 委員会審査の報告

ならびに質疑

日程第5 討論、採決



委員長報告



全員集合写真

第2号議案

「小学生のスマホは禁止する」

反対 時間制限やアプリを勝手に入れない
ようにして、正しく利用する。

反対 家族や友達と連絡できたり、分から
ないことを調べたりできる。

反対 緊急時にすぐ電話ができる。



第3号議案

「宿題、テストを廃止する」

反対 授業で学んだことをテストで発揮し
て、結果を実感できる。

反対 宿題は家庭学習をする習慣だから勉
強を頑張れる。



採決

志免町 議会初!

令和7年8月3日(日)

・ 町内の小学4～6年生とその保護者を議場

「親子De議」

目的

- ① 主権者教育の一環として
- ② 議会を実際に体験してもらうこと
- ③ 開かれた議会を広くアピールすること

議案

- 第1号議案
- 第2号議案
- 第3号議案

01

全員協議会



議長あいさつ

任命書交付



全員協議会

登庁ボタン

02

議場で議会体験

- 日程第1 会期の決定
日程第2 招集あいさつ(世利町長)
日程第3 議案上程(大西副議長)
委員会付託



議席着席

03

委員会室で委員体

- ① 委員長決め
- ② 自己紹介
- ③ 意見
- ④ 討論、採決
- ⑤ 委員長報告
作成



討論

第1号議案

「夏休みを1週間に短縮する」

- 反対** 暑いので熱中症になって危険がある。
- 賛成** 夏休みを減らすことで6なくなり毎日早く帰れる分かった。
- 反対** 遠い親戚と会えなくなる旅行に行けない。学校でない体験が少なくなる。
- 賛成** 一週間にして、学校に行っの授業をうけたほうがい

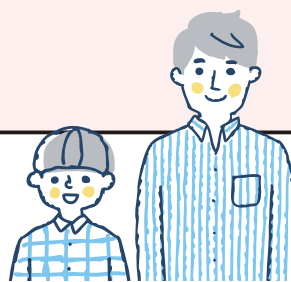
参加者アンケート

小学生

- 議会について勉強になった。
- 将来、選挙に行ってみたい。
- 緊張した。
- 楽しかったです。
- 夏休みの宿題にします。

保護者

- 素晴らしい企画、ありがとうございました。
- 夏休みの思い出になりました。
- 分かりやすい内容でした。
- 勉強になりました。



間の会期で開かれました。議案16議案が上程され
員1名、人権擁護委員2名)3件に同意しました。

会計 決算

超える大規模決算額

922万円 認定



に例えてみました！

で割ったものになります。

家計簿		支出 (歳出)	
支出項目	令和6年度		令和5年度
食費 (人件費)	60万円	↑	54万円
医療費 (扶助費)	136万円	↑	123万円
水道光熱費、日常品の購入 (物件費)	72万円	↑	68万円
子どもの学費・仕送り (補助費、繰出金)	92万円	↓	100万円
家の増改築 (普通建設費、災害復旧費)	58万円	↑	38万円
家電、車の修理 (維持補修費)	3万円	↑	2万円
会社への出資 (投資、出資、貸付金)	1万円	←	1万円
ローン返済 (公債費)	22万円	↓	26万円
貯金など (積立金)	18万円	↓	29万円
合 計 (総額185億1,203万円)	463万円		441万円

令和6年度一般会計

- 歳入 195億1,922万円
- 歳出 185億1,203万円
- 実質収支額 9億9,452万円の黒字を確保
- 町税 決算額 61億4,526万円
前年度比 1億2,218万円 増
- 町税収納率 97.51%
前年度比 0.40ポイントup↑
- 国民健康保険税収納率 93.49%(現年度)

決算審査というものは、事業の成果や効果をしっかりと検証し、必要に応じて見直し、次年度予算へとつなげていく、むしろ予算審査以上に重要なものだとは考えております。

今回の決算においては、入札や事業の適切な運営により実質収支約10億円が確保され、その分は貯金に回される形となり、町の健全な運営・体力強化につながったと理解しております。

一方で、議会としては「この約10億円を町民にもっと還元してほしい」との意見も出されました。例えば、高齢者支援の充実や「しめPay」の増額など、志免町独自の取り組みに充ててほしいとの声があがりました。

また、財源確保は大きな課題であり、ふるさと納税だけでなく「企業版ふるさと納税」などを積極的に活用し、事業推進につなげていくことを望む意見もありました。

さらに、財政支出だけにとどまらず、規制緩和による経済効果への期待もあります。今回、第一種低層住居専用地域において建ぺい率40%・容積率60%を、それぞれ50%・80%へと緩和しました。町としては、二世帯住宅やバリアフリー住宅が建てやすくなり、人口増加にも寄与すると説明されており、町の発展につながる施策であると考えます。

全体を通じて、志免町の財政は健全に運営され、安定した収支が確保されていると感じるところですが、現在の物価高や経済状況を踏まえれば、もう一步積極的な財政支出も必要であると感じました。

これらの議論を通じ、今後も町民の皆様の期待に応え続け、志免町の発展へと確実につなげてまいりたいと考えております。



丸山 卓嗣議長

基金(貯金)と地方債(借金)の状況

- **基金 78億7,883万円**
- **地方債 99億4,905万円**
(うち臨時財政対策債 53億1,874万円)
*臨時財政対策債とは…国からの地方公共団体に交付される地方交付税の財政不足を補うために、地方公共団体が借金をしてまかなう町債で後に地方交付税として補填される
- **実質収支比率 9.9%**
*実質収支比率とは…決算剰余または欠損の状況を財政規模と比較したもの
- **経常収支比率 87.7%**
*経常収支比率とは…財政構造の弾力性を示す指数で低い方が望ましい
- **財政力指数 0.72**
*財政力指数とは…財政力を判断する一般的な指数である。指数が1.0に近づくほどに財政力に余裕があるといえる

9月
定例会

9月定例会は、9月5日から19日まで15日
議案16議案が可決。人事案件(教育委員会委
一般質問は2日間で8人が行いました。

令和6年度 一般

令和5年度 決算を
一般会計 **195億1,**

町の決算を家計

※町の一般会計総額を4,000



シメッチャ家の

収入(歳入)

収入項目	令和6年度		令和5年度
基本給与 (町税)	154万円	↑	151万円
パート収入 (分担金・負担金など)	17万円	↑	16万円
貯金の引き出し (繰入金)	10万円	↓	20万円
昨年からの繰越 (繰越金)	18万円	↓	30万円
親からの仕送り (地方交付税)	109万円	↑	96万円
親からの特別な仕送り (国・県支出金)	127万円	↑	124万円
銀行からの借り入れ (町債)	44万円	↑	14万円
友人からのご祝儀 (寄付金)	10万円	↑	9万円
合 計 (総額195億1,922万円)	488万円		459万円

令和6年度一般会計決算では、地価上昇による固定資産税の増収と地方交付税の追加交付などにより、経常収支比率は、87.7%となり、2.2ポイント改善いたしました。このように税収が増えて、財源を確保することによって、町民皆様の生活の質の向上につながる事業を継続的に実施することができます。令和6年4月からは、こども医療費等の支援を拡大し、通院については、未就学児までを自己負担額なしとして、中学生までを1医療機関あたり月500円の自己負担としておりますが、令和8年4月からは更に対象者を高校生年代までに拡大をいたします。

また、早急に設置すべきであると議員の皆様からもご提言をいただいております学校体育館への空調設備の整備につきましては、令和6年度に設計業務を行い、現在、工事を進めております。

その他、全国的な公共施設の老朽化問題は、これまで経験したことのない、これから確実に起こる問題でございます。人口減少、少子高齢化社会の進展、これから厳しさを増す財政状況などの環境変化を踏まえつつ、スピード感をもって対応する必要があります。今回3年をかけて実施しました町民センターの大規模改修工事を皮切りに、これからも「公共施設個別施設計画」に基づいて、町民体育館や役場庁舎、シーメイト等の公共施設の長寿命化に取り組んでまいります。



世利 良末町長





- 決算の資料は全課統一様式
- 新規事業は、詳しく説明を
- 歳入・歳出・決算額100万円以上のもは詳しく説明を
- 執行率90%以下の事業については理由を詳しく説明
- 公共施設個別施設計画により実施した事業、議会の議決を得て実施した工事は、竣工後写真を用いて説明を

要請

議会から全課に左記の項目を

決算委員会の チェックポイント



決算委員会

6年度事業の 成果と効果を しっかりチェック

主な23事業について
掲載しています。



のるーと志免運行 一年目の決算状況は

オンデマンドバス運行事業 **5,440万円**

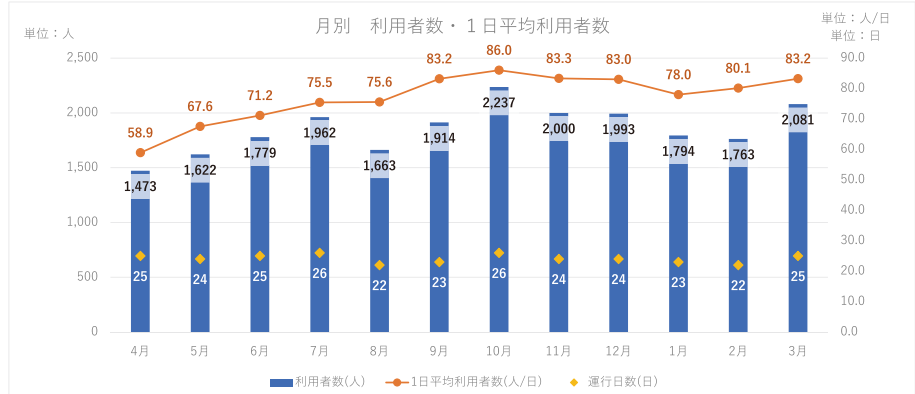
歳入・県補助金 **890万円**

議員

利用状況の場所や曜日、時間帯などの分析はしたのか。

答弁

分析は行った。アンケートの満足度調査を踏まえ、今後も利用しやすい環境整備を進めるとともにサービス面の改善をはかる。



シーメイトの老朽化が 進んでいるのでは

シーメイト施設管理運営事業
2億3,703万円

外壁等修繕工事 1億2,364万円を含む

議員

パーク内や遊歩道の遊具は壊れたままだが。

答弁

状態は把握している。木材が特殊加工されており、入荷に時間がかかっているが修繕は依頼している。

改修二年目の進捗視察

町民センター改修事業
15億7,811万円



視察風景



おうえん基金・ふるさと納税=有効活用！

総合公園野球場設備改修工事(1期)
総額 **1,542万円**

(内訳)

志免町おうえん基金 **1,311万円**
企業版ふるさと納税 **231万円**



議員 財源は、おうえん基金と企業版ふるさと納税を活用とのことであり評価できる。

答弁 今後もこのような取組は、積極的に活用していきたい。

安全で快適な スポーツ施設へ

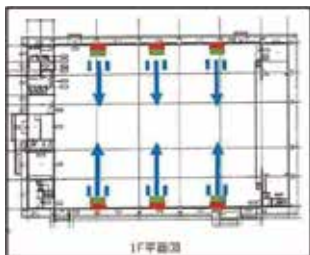
町民体育館改修調査設計業務委託
設計委託料 **536万円**

議員 体育協会など意見聴取されてどう反映されたのか。

答弁 各団体等の意見は聞いた。予算委員会で工事の内訳は提案する。

R7年度設置工事に向けて

学校体育館空調機設置事業
調査設計 **9,240万円**



室内機設置イメージと室外機

志免東保育園・志免東小学校 プール解体工事完了

7,065万円

(内訳)

東保育園 **5,305万円**
東小プール **1,760万円**



議員 解体後の使い道は。 解体後(志免東保育園)

答弁 今後については考えていく。現在は、小学校の先生方の駐車場として利用。

第1分団格納庫完成

(管轄地域は田富・成和の一部)

4,379万円



新第1分団格納庫

南里2公民館改修工事完了

4,723万円



工事前



工事後



ごみ減量化進む

ごみ減量化推進事業
82万円

令和6年度、一人1日のごみ排出量656.4g
※令和2年度、698.6g

議員 ごみ排出量が過去5年間で一番少なかったことの要因は。

答弁 ごみ分別アプリの導入や、ごみカレンダーの改良などを行い、町民のごみ削減の意識が定着してきているのでは。

建ぺい率・容積率規制緩和

用途地域変更業務委託
88万円

議員 第一種低層住居専用地域の建ぺい率40%、容積率60%を建ぺい率50%、容積率80%に変更することで町の発展にどうつながるのか。

答弁 多人数世帯や二世帯住宅、バリアフリー住宅が建てやすくなり、ひいては町の人口増加にもつながる。

安心安全な 下水排水路のために

下水排水路新設事業
3,243万円



道路冠水対策工事

ECOチャレンジで温暖化防止

地球温暖化対策事業(エコチャレンジ)
250万円



公園管理事業(主なもの)

上亀山駅跡公園園路舗装改修
1,589万円

水車橋公園法面改良
1,164万円

志免福祉公園基本計画策定業務委託
280万円

議員 6年度は、なぜそんなに費用がかかっているのか。

答弁 公園の老朽化や対策工事、歩道の舗装工事が増えたり、福祉公園の設計委託があったため。

円滑に通行できる 町道に

道路新設改良事業
5,972万円



歩道設置工事



ふるさと納税徐々に回復傾向へ 寄付額 4億334万円

ふるさと納税推進事業
2億2,418万円

返礼品代金、中間事業者への委託料など

議員 新規参入企業開拓やサイトなどで、志免町がヒットするような工夫はされているのか。

答弁 民間企業にサイト運営などを依頼し、プロモーションや魅力ある返礼品の提供により、寄附増収につなげている。引き続き努力していく。

来年度へ更なる期待

しめpay(電子商品券発行事業)
商品券発行額 **1億5,580万円**
販売額 **1億3,000万円**

プレミアム分(20%)

県負担金 (10%) 1,299万円

町負担金 (10%) 1,299万円

議員 物価高騰対策補助金などを、しめpayなどに生かす考えなどはなかったのか。

答弁 補助金の活用は、町の施策の中で優先順位を決め、議論し最終的に決定している。

子育て世帯の医療費負担軽減

子ども医療費助成事業
2億1,859万円

ひとり親家庭医療費助成事業
3,849万円

- 未就学児の入通院の自己負担額が無料
- 小中学生の一医療機関当たりの自己負担上限額を通院500円/月、入院無料にするなど助成拡大

乳幼児・妊産婦検診の 助成を拡充

乳幼児健診事業 **1,165万円**

主なものに新生児聴覚検査費用の助成を拡充

妊産婦健診事業 **3,362万円**

- 妊婦健診補助券14回分の費用助成
- 産後うつ重症化等の予防のため、産婦検診2回分の費用助成を拡充

決算特別委員会 正副委員長コメント

初めて決算特別委員会副委員長を拝命し、緊張しましたが、来年度に向けてとても勉強になりました。

町税や補助金の使途や成果(効果)を議会ですっかり精査しました。

来年度の予算に反映させるべく努力してまいります。

副委員長 安河内 祐子



決算特別委員会 安河内副委員長 佐藤委員長

昨年、副委員長を経験させていただき、本年度は委員長の大役を仰せつかりました。

審査においては、ペーパーレス化共通様式3年目となり全体的にスムーズな審査を行うことができました。

ただ、私がバタバタした部分があり反省点ではありますが、同期であり同級生でもある、安河内議員の助けもあり、乗り越える事ができました。

今回の経験を、今後の議員活動に生かし努力していきます。

委員長 佐藤 貴士





第5回町議会(臨時会) 令和7年8月20日



町民センター改修工事、3ヵ年事業が完了

町民の皆さんが集える魅力的な施設へ変身！(建物の長寿命化と耐震化を実施)

1億6,441万円追加補正

総 額 29億895万円

「内 訳」

地方債* **24億2,590万円**

*地方債の一部は、のちに交付税措置される

その他 **4億8,305万円**



完成記念式典 令和7年12月21日(日) 開催

予算常任委員会は9月10日に集中審議し、すべての予算を可決しました

令和7年度 一般会計補正予算

1億6,202万円を追加↑ 総額 208億5,753万円



町のお金 どうなった??

(主なものを掲載)

給食費補助金(小学校) **2,090万円**
(中学校) **1,408万円**

- 学校給食費を令和8年1月～3月までの3ヶ月相当(45食分)無償化
- 町内在住の小中学生で、町外の小中学校に在籍する児童生徒に対し給食費補助相当分として電子マネー(15,000円)支給



学校給食

第3子以降保険料無償化補助金 **2,085万円**(1/2県補助)

- 令和7年度9月から第3子以降の保育料無償化

病児保育施設整備負担金 **45万円**

- 令和7年12月より水戸病院にて病児保育事業を開始





主な条例の改正

職員の部分休業制度の選択肢を追加

対象者は、小学校就学前までの子を養育する職員で、改正後は1年につき10日相当の範囲内で勤務しないことも選択肢になったもの（令和7年10月1日施行）



ひとくちメモ

部分休業制度とは…育児のために勤務しないことを認める制度で、勤務しない時間の給与は減額される

職員の仕事と家庭生活両立支援制度の利用確認が義務化

意向確認の対象は、妊娠、出産を申し出た職員と3歳未満の子を養育する職員
実施時期は、妊娠、出産の申出時と子が3歳になる誕生日の1か月前までの1年間（令和7年10月1日施行）



町民税、固定資産税の納期を10期から4期に改正

国の提供する統一的な基準に適合した情報システムを利用することが義務付けされたため



Q □座振替率はどれだけか。□座振替を増やす取組みが必要では

A 固定資産税56.6%、普通徴収住民税30.7%。増やすよう案内をしている

高校生年代の通院月額500円へ

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、子ども医療費、ひとり親家庭等医療費及び重度障がい者医療費の自己負担額を変更するもの（令和8年4月1日施行）



子ども医療費・ひとり親家庭等医療費

高校生年代について、通院は月500円の自己負担
入院の自己負担額は無料

重度障がい者医療費

高校生年代について、入院の自己負担は無料

災害や非常時の早期復旧のために町下水道条例の一部を改正

災害その他、非常の場合において、他市町村長の指定を受けた者による排水設備等工事の実施を可能にするため条例を改正



改正の背景 能登半島地震において多くの家屋で排水設備等が破損し、指定工事店も被災したことで工事を行う業者が不足し、排水設備の復旧が遅れたため制度が見直された

工事請負契約の締結

工事請負契約の締結についての議決内容の一部変更

8月20日の臨時会（※10ページ参照）で町民センター改修工事の補正予算が承認されたため、変更の仮契約を締結し、本契約は議決日となる





総務文教常任委員会

開催日 7月15日、8月7日、9月2日

ふるさと納税は貴重な財源

寄付者は関東や近畿から30代、40代が多い

令和5年度の寄付額3億4,710万円。返礼品代や諸経費を引くと積立額は1億5,652万円。一方、住民税控除額は1億1,894万円。差し引くと実質残りは3,757万円。町外に流出している金額の75%は交付税措置される。

返礼品提供事業者トップはもつ鍋や水炊きを扱う(株)Skyward。

Q ホテルの宿泊券はどうなっているのか。

A 1年位前からトラベルチケットとして開始している。

Q シルバー人材センターに草取りをしてもらうこともできるのでは。

A 登録に向け、打ち合わせ中である。

Q 例えば、敬老の日に志免町の実家に返礼品を送るなどアピールしたらよいのでは。



A 父の日や母の日などは検索されやすいような対策を進めている。

委員会より

志免町の税理士さんなどに協力を得て、町外の企業へ志免町への企業版ふるさと納税をPRしていただくことを提案。

未就園児の子育て支援の充実を

子育て支援センターを視察

子育て情報は、母子手帳の交付時や転入時に配布する「子育てガイド」と「にっこりカレンダー」がある。

シームイト内の子育て支援センターは、「にじいろポケット」(主に就学前の親子を対象)と「はなまるポケット」(主に0才から18才までの親子を対象)で構成されている。ファミリーサポートセンターの利用が2

年間で2倍になっていてギリギリの状態。地域に出向き子育て交流ができる出張子育てサロンは、7年度から地域公民館でも開催していて好評。

8月7日、シームイト内の子育て支援センターを視察し、センター長などと情報交換を行い、赤ちゃんサロンは入れないほど参加がある、全体的に老朽化しているなどの意見が出た。

適切な指導と必要な支援を

特別支援学級の現状と課題

特別支援学級の障がい種別設置数の推移は、小学校で知的障がいクラスがR7年度24クラスに増え、自閉症・情緒障がいクラスが27クラスに増え、中学校では知的クラスが10クラスに増え、自閉症・情緒障がいクラスが9クラスに増えている現状。

障がいの診断は医師が行い、就学先は教育支援委員会に諮問され、教

育委員会が決定する。

課題は、

- ①障がいの特性が多様化しているため、指導方法等の研修等が必要。
- ②本人・保護者への理解・啓発などがある。

委員会より

今後注視していく必要があり、先進地の視察を検討する。





厚生建設常任委員会

開催日 7月14日、8月7日、9月2日



用途地域の変更(令和7年4月1日)



志免町社会福祉協議会へ視察研修



生活支援体制整備事業について

研修資料

高齢者のニーズに合った生活支援を

視察研修

団塊の世代が75歳以上となる2025年に向け、住み慣れた地域で自分らしく暮らせる仕組み「地域包括ケアシステム」の整備が必要であり、これを踏まえ生活支援の取組について7月14日、志免町社会福祉協議会に視察研修を行った。

生活支援コーディネーターの役割

高齢者の日常生活支援や社会参加を推進するため「生活支援コーディネーター」を配置し、高齢者の困りごとや地域の課題を把握し、町内会や地域団体をつなげる役割を担う。

多様な支援体制へ

この地域の支え合い活動は、自助・公助・互助に加え、民間事業者による地域貢献、社会貢献、さらには事業活動の一環として高齢者のニーズに応える「商助」も加わり、さらなる多様な支援体制の形成をしていく。

将来のまちづくりを見据えて

都市計画とは

都市計画は「住みよい町をつくるための基本ルール」であり、土地の使い方や建物の規制、道路や公園などの配置を定めたもので、志免町は「市街化区域」と「市街化調整区域」に分かれている。

用途や建物規制の見直し

「市街化区域」に適用される「用途地域」は志免町が定めており、団地内での異なる用途地域の統一を進めるため、令和7年4月1日

から石橋台の一部を第一種低層住居専用地域に変更した。

さらに令和7年4月1日に、建築規制の見直しを実施され、第一種低層住居の建ぺい率・容積率が緩和され、バリアフリー住宅や二世帯住宅の建築を容易にした。

委員会より

国はコンパクトシティを推進する方針だが、志免町の特性に合った都市計画で住みやすい町づくりを進めてほしい。



議会運営委員会

開催日 7月18日、9月1日

● 須恵高校生と町議の意見交換会

須恵高校との協議ができ、10月29日に実施することに決定した。

● 全議員の研修会

議員研修について、12月中に開催するとして、テーマ及び講師等については、これから調整していく。

● 議会防災訓練の実施

昨年同様、今回も議場からの避難訓練を、9月議会最終日に、議員の安否・所在等の連絡手段確認訓練を追加し、今会期中に実施する。

● 議会のクールビズ対応

定例議会でのクールビズとして、68ポロシャツ、議会ポロシャツ等の着用日を決定した。

● 大津市議会・京都市会 視察

7月8日、7月9日の2日間の日程で、大津市議会と京都市会を視察し、『議会ICTについて』、『政策検討会議について』、『主権者教育について』など、議会改革の先進的な取り組みを学んだ。



大津市議会視察



京都市会視察

シーメイト調査研究特別委員会

開催日 7月18日、9月2日



シーメイト入り口

- 7月18日は、町民の皆さんから提出されたアンケート2,069件を受け全議員が行ったカテゴリー分けの結果報告を行った。その結果をもとに、視察先を検討した。
- 9月2日は、視察先を「おんがみらいテラス」に決定。視察日は、10月17日に行う事を確認。
視察先に対する質問を、9月19日までに提出する事を確認。





議会改革特別委員会

開催日 7月18日、8月7日、9月2日

親子De議会体験

本事業の目的は

- 主権者教育の一環として。
- 議会を実際に体験してもらうこと。
- 開かれた議会を広くアピールすること。

志免町議会年末感謝祭

今年は、志免吹奏楽団による25周年議場コンサートを開催予定。

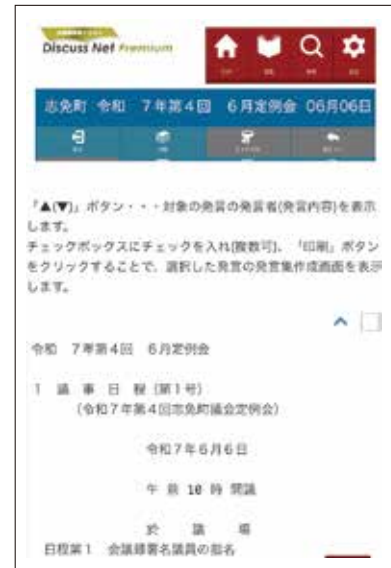
今回の招待者は町内団体ならびに、町民の方から参加したかったとの声を反映し、一般公募も行う。

議員活動報告について

現役世代が選挙に挑戦しやすい環境をつくるために、各議員の活動内容を報告書として提出し、議員の活動量を調査・研究する取り組みを始めた。



閲覧はこちら



会議録ホームページ画面

会議録配布の廃止について

今は誰でもインターネットを通じて会議録を閲覧できることから、ペーパーレス化の取り組みとして冊子配布の廃止を検討。

議会ポロシャツ

議会ポロシャツを導入し、9月議会の委員会中に着用。今後も行事や視察などで着用予定。



議会ポロシャツ着用

避難訓練

開催日 9月19日



地震避難訓練



火災避難訓練

災害はいつ、どこで起こるかわからない

●万が一に備え、議場で防災訓練を実施

議会最終日9月19日、議場からの避難訓練を実施。本議会中に地震・火災が発生したと想定し、議員、議会に参集している職員や傍聴者が、速やかに安全に避難場所まで移動し安否確認を行った。

地震時は、全員机の下に避難し、火災時は、煙を吸わないように姿勢を低くして非常階段から避難を実際に行い、訓練の大切さを実感した。

また、会期中に災害時の議員の安否・所在等の連絡手段確認訓練を行った。





こちらから
一般質問の
動画が視聴
できます



問 生活習慣病で発症数が一番多いのが高血圧。高血圧状態が続くと動脈硬化が進み、心不全、脳梗塞や認知症にもなりやすい。高血圧を防ぐことで、健康寿命の延伸や医療費の削減につながる。

答 高血圧の大きな原因の一つが塩分の摂り過ぎ。志免町で、1日当たりの食塩摂取量の平均値は分かっているのか。

問 個人を行動につなげるために高血圧学会が「高血圧ゼロのまち」モデルタウンを募集しているが、応募したらどうか。

答 モデルタウン事業があれば、申込みはできるのではないかと。

手話言語条例(仮称)の制定を
町長 町が条例をつくる
効果を検証

問 国が手話施策推進法を6月に制定。11月に聾者のオリンピック、デフリンピックが日本で初めて開催され、手話に関する国民の関心も高まってくると思う。法律がで

その他の質問
・リチウムイオン電池の適正な処理について

答 福祉避難所等に設置したい。

問 手話を使用する人等の意見を反映させた手話言語条例の制定を。

答 今は県の条例を引用しているが、町がつくる効果を検証したい。

16P-17P

丸山 真智子 議員

- ① 高血圧ゼロの町モデルタウンに
- ② 手話言語条例(仮称)の制定を

小森 弘美 議員

- ① 志免町のワンヘルスの取組は

18P-19P

安河内 祐子 議員

- ① 志免町の学期制検討すべきでは

佐藤 貴士 議員

- ① 消防団の今後の在り方について

岩下 多絵 議員

- ① 高齢者のひきこもり防止対策を

20P-21P

藤瀬 康司 議員

- ① ラーケーション制度の導入を
- ② 中小企業に町として応援を

稲永 隆義 議員

- ① 投票立会人の交代制導入を

大西 勇 議員

- ① 防犯灯は行政が税金で賄うべき

- 一般質問とは議員が町政全般(一般事務・事務の執行状況・将来に対する方針など)について、町長など執行機関の考えを議員個人として問うことです。

質問の内容は事前に通告し、持ち時間30分の範囲内で*1問1答で行います。

※質疑、答弁を理解するまで繰り返す方法

- 会議録に基づき議員個々の自由編集で掲載しております。詳細は会議録(HP・図書館・各公民館に置く)をご参照ください。掲載は質問順としています。

ズバリ町政を問う！



志免町の ワンヘルスの取組は

町長 大事な健康づくり
取組んでいく

こもりひろみ
小森弘美
議員



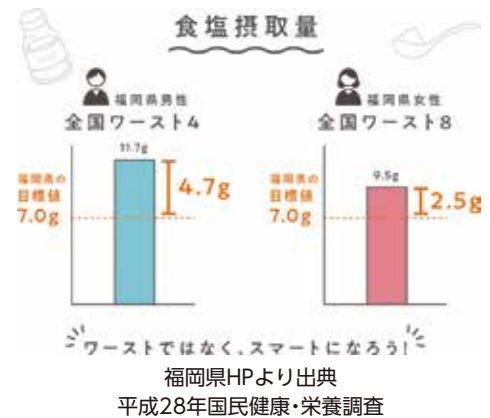
こちらから
一般質問の
動画が視聴
できます



高血圧ゼロの町 モデルタウンに

町長 第2期に
申込みができるのでは

- 問** 個人の塩分摂取量は把握していない。健診の結果説明時に減塩の意識づけ、減塩法を伝えている。
- 答** 1日推定食塩濃度検査を実施したらどうか。また、毎月17日は減塩の日だが普及は。
- 問** 健診時に検査項目に入れ、また、減塩の日を広報等で町民のみなさんにお知らせできればと。
- 答** 志免町は、**ワンヘルス**推進宣言を行った。町民の皆様にとって大きな安心と誇りであると感じる。ワンヘルス推進宣言を掲げた志免町が**プレコンセプションケア**に取り組むことは、健康意識を深めると考えるがいかがか。
- 問** 町としてプレコンセプションケアに特化した取組は行っていないが、町の健康増進計画で取り組んでいる事業はある。
- 答** 妊娠前から健康的な食習慣や生活習慣を身に着けることは、将来の母子の健康を守る基盤となる。小中学校の段階からこうした視点を取り入れた教育や啓発を行っているか。
- 問** プレコンセプションケアに関する指導等は行っている。
- 問** 大事な健康づくりであるが、県の情報を見ながら、町で行う効果があるか検討する。
- 答** 災害時は避難所の環境悪化、栄養不足、ストレス増大、感染症のリスクの上昇が重なり、母子にとって大きな脅威となる。今後、避難所の設置にあたり改善すべき点はあるか。
- 問** 女性や乳幼児への配慮の面で、授乳室の設置、更衣室設置、プライバシーの配慮がある。
- 問** 避難所は女性独自の細やかな配慮が求められるが、女性の防災士の育成、活動支援を推進しては。
- 問** 現在町に30人の防災士がおり、そのうち8人は女性である。女性にとられず、補助的なものは今後検討していく。
- 問** 健康な社会環境をつくる視点から、認知症の方への理解を地域全体で深め、共に生きる環境を整えることはワンヘルスの理念に通じる。本町でも盛んに行われている。認知症サポーター養成講座が単なる受講にとどまり、実際の行動や認知症の方への寄り添いにつながりにくいといった課題はないか。
- 問** 町内会単位でより実践的な内容が学べるステップアップ講座を組み合わせ、認知症の方を孤立させないモデル事業を実施している。
- 問** VRを活用した疑似体験を取り入れてみてはどうか。
- 問** 認知症の方は増加傾向にある。VRの活用が有効であるか、実態も踏まえ調査研究していく。
- 問** 手話に関する施策を総合的に推進することになっている。今年度から、町のHPで施設等を手話で紹介する準備をしている。
- 問** 災害時に、私は耳が聞こえづらい、私は手話ができますと分かるとなりぐみバンダナの普及を。
- 問** 健康な社会環境をつくる視点から、認知症の方への理解を地域全体で深め、共に生きる環境を整えることはワンヘルスの理念に通じる。本町でも盛んに行われている。認知症サポーター養成講座が単なる受講にとどまり、実際の行動や認知症の方への寄り添いにつながりにくいといった課題はないか。
- 問** 町内会単位でより実践的な内容が学べるステップアップ講座を組み合わせ、認知症の方を孤立させないモデル事業を実施している。
- 問** VRを活用した疑似体験を取り入れてみてはどうか。



となりぐみバンダナ



志免町ワンヘルス推進宣言
(志免町HPより)

ひとくちメモ
ワンヘルスとは
人の健康、動物の健康、そして環境の健全化を一体として守っていくという未来志向の理念
プレコンセプションケアとは
妊娠を望む女性や男性が、妊娠前から健康づくりに取り組むこと



佐藤 貴士 議員



こちらから
一般質問の
動画が視聴
できます



志免町の学期制
検討すべきでは

町長 要望あれば
調査し検証すべき

安河内 祐子 議員



こちらから
一般質問の
動画が視聴
できます



問 古賀市では、分団を合併、スリム化し効率的な運営をしている。消防団の今後も含め、また在り方について考える必要がある。まず、消防団員の総数と各分団ごとの団員数は何人か。

答 合計131名、内訳は本部3名、中央分団17名、第一分団10名、第二分団12名、第三分団10名、第四分団15名、第五分団9名、第六分団16名、第七分団11名、第八分

問 志免町の小・中学校における、2学期制導入の経緯は。

答 平成15年度に志免西小で試行、平成18年度から、全ての小中学校(六校)で全面实施となった。

問 2学期制の教育的メリットは。

答 今求められている探究的な学習の実現のために、十分な授業時間を確保することができる。

問 2学期制のデメリットは。

答 今のところ不都合はない。

問 長期休業後も同じ学期継続でメリハリがつきにくいのでは。

答 そのような報告はない。

問 そもそも3学期制に何が問題



編や統合は考えていない。



問 町が行っている具体的な取り組みは。また女性消防団の広報活動でSNSを活用して消防団に関する情報を発信してはどうか。

答 令和6年度に、消防団のPR動画を作成、町のホームページで発信、Instagram・エックスは行っていない。導入するのであれば、運用面をしっかりと考えたい。

問 世利町長も消防団のことを大切に思っていると思うが、最後に気

問 全国でも2学期制実施校は約2割であるが、検証も行っている。今年度から2学期制施行の自治体もあり、取組みは様々である。本町に志免町において、2学期制の方が優位性があるか、検証をしてほしい。須恵町も検証が行われた結果、今年度より3学期制に再度移行されている。

答 今充実した毎日を積み重ねることが大切で、特にアンケートを取らずに今に至っている。

問 検証により様々な改善策が出ると思う。自治体トップの考え次第ではあるかと思うが、それを基に、方向転換も含めた柔軟な対応を求めているかと思うが。

答 検討する時期というのは、新学習指導要領改訂の時期などに実態調査も行うことが大切であり、何としても2学期制を堅持していこ



競技のようす

うというわけではない。

問 念を押して再度伺う。実証、検証は必ず必要であると考えているが、行われるのか、行われないのか。

答 実証、検証の形や方法も含めて検討してまいりたいと思う。

問 町民の声を行政に届けるのが私達議員の役目。2学期制の検証に対する町長の実直な気持ちは。

答 段階を追って進めていき、いろいろ調査し、今後の在り方について検証すべきではないかと思う。

問 保護者、子ども、教育者の皆が納得する検証、実証を行ってほしい。子ども達のため、大人が労を惜しむことがあってはならない。



高齢者の ひきこもり防止対策を

町長 課題解決へ
先進事例含め検討

いわした かずえ
岩下多絵
議員



こちらから
一般質問の
動画が視聴
できます



問 現在、選任職員を配置し庁舎窓口にてスマホ予約方法や電話対応を行い、以前から公民館等

答 町の自由な交通手段として、「のるーと」があるが、利用に対し高齢者にはハードルが高い。予約、乗車支援をする「のるーとサポーター」「コーディネーター」の配置を検討できないのか。

問 令和6年度の調査では、買物・交通が心配との回答が5割超え。移動手段の制限により心配を感じている人が多いことを認識しているのか。

答 高齢者の運転による事故が増加する中、免許証返納が推進されている。一方、移動困難により社会参加減少、認知症リスク増加等の副次的課題について町はどう把握しているのか。

問 複数人での利用時に割引される「仲良し割」の導入は。

答 難しいが、他自治体の先進事例で志免町に適した事例があれば、実現可能か検討したい。



のるーと志免

問 商店、病院と連携し運賃割引制度「のるーと提携店」の募集は。

答 すぐには難しい部分もあるが、他自治体の事例は、今後の参考にしたい。

へ出前説明会等も行っている。

問 消防団員の入団促進について、

答 家族との時間、仕事への影響も懸念される。町としては消防団と情報共有を行いながら改善すべきことは改善していく。

問 操法大会は、技術の向上や団結力を高めるためにも必要。ただ、訓練や大会参加が負担と感じている部分もある。その現状をどう認識しているのか。

答 消防団には、啓発活動・講演活動・イベント活動に参加いただいている。地域の子どもたちを、消防車に乗せたりされていた。そういったことを見ると消防団の活躍、活動が今後も必要、団員確保に向けて町と団が協力体制持って進めたい。

問 高齢者が安心して参加できるコミュニティやイベントの整備として一番はシニアクラブ。会員減少が進むシニアクラブの在り方を真剣に考える時期ではないか。

答 町としても会員数の減少は危惧しており、毎月開催されるシニアクラブ連合会の役員会に担当職員が参加し課題を共有、活動の在り方等意見交換を行っている。

問 会員減少の一理由に「役員になりたくない」という声がある。運営や事務負担などを引き受けるコーディネーターの配置等支援策の検討は。



シニアクラブ連合大会の様子



健寿会体操クラブのみなさん

答 しっかりと意見交換を行い町としてどういう支援ができるのか等、シニアクラブ連合会の役員と今後、折り合わせ検討していきたい。

問 若い世代のアイデアや企画力等を加えることで活動内容の多様化、柔軟化を促し魅力あるコミュニティ形成につながると考える。

答 決していきたい。体制等が整えばコーディネーターの配置も一案で考えると考える。

消防団の今後の 在り方について

町長 町と団が
協力体制を持って進める

問 団員数が一番多い分団で17名、少ない分団が9名と数の隔たりもある。現状で分団の統合や再編する考えは、分団長会議などで議題に上がったことはあるのか。

答 分団長会議で協議が行われたことはない。現在のところ、再

持ちを伺いたい。

問 消防団には、啓発活動・講演活動・イベント活動に参加いただいている。地域の子どもたちを、消防車に乗せたりされていた。そういったことを見ると消防団の活躍、活動が今後も必要、団員確保に向けて町と団が協力体制持って進めたい。



操法大会



稲永隆義 議員



こちらから
一般質問の
動画が視聴
できます



ラーケーション制度の導入を

町長 制度について
勉強したい

藤瀬康司 議員



こちらから
一般質問の
動画が視聴
できます



問 ラーケーション制度について教育委員会としてどのように認識しているか。

答 ラーケーション制度は、子どもたちの多様な学びや体験を尊重する新たな取組であると理解をしている。制度の導入には学習の進度への影響、出席管理の複雑化、家庭の事情による格差の拡大など慎重に検討すべきと認識している。

問 先行で始めた自治体のアンケートでは、家族の触れ合いが増えたと。また、学校は欠席すべきではないという考え方を直すきっかけとなった、子どもが学校も頑張ろうと前向きなれたなど、いい効果も報告されている。家庭時間の確保を支えるラーケーションはサービス業を営む方の、本町においても重要

な制度である。先行自治体ではアンケートでいい効果が報告されているが、町の考えは。

答 保護者の8割が家庭内の触れ合いを深めることができた魅力ある事業だとは考える。教育的な効果については、継続的な検証が必要ではないかと認識している。

問 子育て支援や教育の充実の観点から、家庭や学校、地域で連携する取組導入は有益であると考える。ラーケーション導入の推進についてどのように考えか。



ラーケーション制度

夜8時まで、投票当日は朝7時から夜8時まで。ただし、投票当日は朝6時半には集合している。

問 投票立会人の報酬を伺う。

答 期日前投票が1万900円、投票当日が1万2400円となっている。

問 7月の参議員選挙の投票立会人の延べ人数と選任方法を伺う。

答 先行事例の効果と課題を情報収集し、町としてあり方を検討。

ひとくちメモ
ラーケーションとは？

家庭での体験活動を支援する制度であり、特に平日に学校を休むことができる仕組み。児童・生徒が保護者と一緒に体験活動を行うことで、学校では得られない学びを深めることが期待され例えば、地域の博物館や史跡を訪れたり、自然の中での体験を通じて学ぶことができる。

中小企業に
町として応援を

町長
できる対策を
進めていく

問 福岡県の最低賃金が11月16日に過去最高となる1,057円に引き上がる見通し。最低賃金の引上

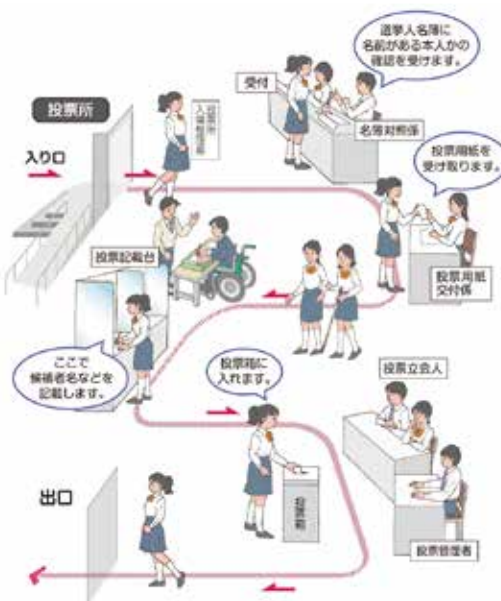
げに志免町内の中小企業や小規模事業者の経営にどのような影響が生じるか把握をされているか。

答 人件費の高騰による経営負担が増すことが想像できる。

問 安定した雇用を守る。

町民の生活や地域経済の安定につながるために、町はどう応援をしていくのか。

答 対策等については商工会と連携を図りながら対策を進めていく。



投票に行きましょう。
(総務省HPより)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
最低賃金額	870円	900円	941円	992円	1,057円
引上げ額	28円	30円	41円	51円	65円
引上げ率	3.33%	3.45%	4.56%	5.42%	6.55%

(引上げ率は、小数点第三位を四捨五入)

福岡県最低賃金推移





防犯灯は行政が 税金で賄うべき

町長 町内会連合会と
方向性を検討する

おおいし いさむ
大西 勇
議員



こちらから
一般質問の
動画が視聴
できます



問 サンリアン、モントーレ、アネシス、県営団地の加入率は約100%である。しかしここには防犯灯はない。加入率と防犯灯の関係性から言えば、ここを除いた25町内会の平均加入率は約79%。この減少傾向の中で10年先をどう考えるか。

答 全国的ではあるが町としても大変に危惧している。

問 防犯灯の交換費として一基

答 例えば半年に一回、まわると早く切れた所は長い期間、照明がついていないというデメリットもある。

問 危機管理という点から提案する。自営業において冷凍庫等は壊れてからでは、中の商品がダメになる。故障する前に替えるのが商売人の危機管理である。

防犯灯も10年前のデータを基に、例えば5月に交換したものが切れだせば、その月の物は全部変える。

答 転入者から町内会のメリットを聞かれた時、町内会長いわく、家の前の防犯灯は町内会が、維持管理している。すでに恩恵を受けていると言って、加入促進をされたと聞いている。しかし、将来的に防



桜丘の防犯灯

その他の質問

- 防犯カメラ設置運用ガイドラインの作成
- 民泊、簡易宿泊所等に対する防犯対策

投票立会人の 交代制導入を

町長 勤務時間が
非常に長いのは事実

答 令和元年に公職選挙法が改正され、選任要件は各投票区に選挙権を有する者から、投票区に関わらず選挙権を有する者となった。

職務は、投票事務の執行に係る立会と、投票が公正に行われるように監視すること。

問 投票立会人の勤務時間を伺う。

答 期日前投票時は朝8時半から。

問 現在の防犯灯の総数は。

答 令和7年度2,563本。

問 ここ数年間の町内会の加入率の推移は。

答 令和5年84%、6年83%、7年81%となっている。

問 投票立会人は投票所毎に2名選任している。期日前投票日が16日で32名。投票日が4投票所で8名、延べ人数は40名となる。

選任方法は、選挙管理委員の方及び補充員の方をお願いして推薦していただいたり、以前従事された方に声をかけている。

問 実際の話、投票立会人の方を何とか集めて投票所の運営がなされているのが現状ではないか。

答 苦勞しているのが現状。

問 交代制の検討状況と交代制の評価を伺う。

答 全く考えていない訳ではない。投票立会人の選任要件が緩和され、多くの方をお願いできるようになった。一日でもいいですよと引き受けてくださる方が結構おられてそのままになっているのが現状。交代制のデメリットは、引き継

切れてからでは遅い。

これが行政の危機管理だと思う。大事なことは加入率が減ったからと言って、防犯灯の数は減らせない。つまりこれまで100世帯で維持管理していたが、現在80〜70世帯で維持しているが、もっと厳しいところもある。

そういう中でさらに10年後、交換時期を迎える時は、確実に厳しい状況になっている。さらには、防犯灯は組合費で賄っているが、組合員と非組合員との問題もある。

この事の公平性を解消するためには、行政が税金で賄う事が一番の方法であるが。

その他の質問

- いじめ・不登校対応について

ぎ書の作成等で交代に時間がかかり、監視が手薄になることと、投票立会人の確保が必要になること。



議長
丸山 卓嗣

9月議会を振り返って

本年8月3日、9月議会を前に、志免町議会として初の試みとなる「親子De議会体験」を開催しました。町内の小学4～6年生とその保護者14組を議場に招き、児童が議員役を務める模擬議会を実施。議会の仕組みや役割を知っていただくとともに、開かれた議会を目指す取組の一環です。

当日は「夏休みを1週間に短縮する」「小学生のスマホは禁止する」「宿題、テストを廃止する」の3議案を議題とし、本会議さながらに賛成・反対討論が交わされました。結果は3議案とも僅差で否決となりましたが、参加児童からは「議員は大変だと感じた」「決めるのが難しかった」といった感想が寄せられ、有意義な体験となりました。

続く9月5日からの定例会では、決算審査を中心に審議を行うとともに、議会中に緊急事態発生を想定した緊急伝達訓練並びに地震・火災を想定した避難訓練を実施しました。

災害はいつどこで発生するか分かりません。特に議場は責任ある立場の者が集まる場であり、日頃からの訓練の有無が被害を大きく左右します。過去の事例を踏まえても、訓練を積んでいたところは助かり、そうでなかったところは大きな被害を受けています。志免町議会としても、今後とも日常的に訓練を重ね、町民の安心・安全につなげてまいります。

議長活動報告

令和7年6月～令和7年8月

日程	件名
6月 8日	志免町消防団ポンプ操法大会
14日	シニアクラブ連合会大会
29日	志免町食生活改善推進委員会講習会
7月 1日	福岡県町村議会議長会理事会
5日	志免町文化協会「七夕美術展」(5～6日)
7日	福岡外環状線建設促進期成会
8日	議会運営委員会視察研修(8～9日)
10日	糟屋地区議長協議会
14日	筑紫野古賀線道路建設促進期成会
15日	介護保険広域連合粕屋支部運営委員会
16日	福岡都市高速道路整備促進期成会総会
16日	多々良川流域下水道促進協議会
19日	南里一町内会納涼夏祭り
23日	福岡都市圏議長会総会
26日	王子八幡町内会納涼夏祭り
29日	都市計画道路志免宇美線道路建設促進期成会総会
31日	粕屋地区防犯協会総会
8月 3日	親子De議会体験
6日	粕屋南部消防組合議会議会運営委員会事前打ち合わせ
17日	第14回しめ夏まつり
18日	粕屋南部消防組合議会議会運営委員会
18日	粕屋南部消防組合議会
21日	粕屋南部消防組合議会視察研修事前打ち合わせ
24日	ぼた山カップジュニアソフトボール大会
30日	桜丘中央町内会「ふれあい夏祭り」
31日	チャリティカラオケ大会(文化協会)

議員研修報告

町村議会1期目議員等研修会報告

テーマ 「対話する議会・議員」を目指して
～住民との意見交換会での
「SOUNDカード™」の活用法～

講師 ●青森大学 社会学部教授
早稲田大学マニフェスト研究所 招聘研究員
佐藤 淳 氏

日時・会場 8月21日(木)
福岡県自治会館 大会議室

議員間でグループを作り、「SOUNDカード™」を使用して、意見交換を行いました。議員と語る会等に、参考になると思いました。

参加議員 荒牧・稲永義・佐藤・野中・安河内

町村議会常任・議会運営委員長・副委員長研修会報告

テーマ 委員会の役割と進め方について

講師 ●元全国都道府県議会議長会事務局次長
内田 一夫 氏

日時・会場 8月27日(水)
志免町役場4階 第1・第2委員会室(オンライン研修)

今回は、オンラインで研修を行いました。改めて議会の構成、委員会の種類、委員会の役割、委員長の心得等、委員会における議案審査の流れ、運営ルール、審査の特別形態を学びました。

参加議員 丸山議長・丸山真・安河内・稲永隆・小森・荒牧・岩下



志免町議会年末感謝祭

～ 志免吹奏楽団25周年記念議場コンサート～
2025



2025年
12月13日(土)
14:00開演(13:30開場)
志免町議会 議場



2024志免吹奏楽団議場コンサート

主催 志免町議会
お問い合わせ先

議事事務局
〒811-2244 福岡県糟屋郡志免町志免中央1-1-1
TEL. 092-935-1262

議場コンサートのお知らせ

志免町議会では、町民の皆さまに議会をより身近に感じていただく取り組みとして、「議場コンサート」を開催します。普段は議会が行われる議場が、この日だけは音楽のステージに変わります。特別な空間で、生の演奏を楽しんでみませんか。

日 時: 令和7年12月13日(土) 14時開演 50分程度

場 所: 志免町議会 議場(志免町役場4階)

出 演: 志免吹奏楽団

入場料: 無料

お問い合わせ 志免町議会事務局 ☎092-935-1262

皆さまのご来場をお待ちしています。

お申込みは
こちら



締切 11月30日(日)まで





部長が思う「弓道部の良さ」とは?

弓道は的中たると楽しさはもちろんありますが、弓を引く動作を通して心と体を鍛える武道です。年齢や性別に関係なく、幅広い世代が一緒に活動し、交流できるところが弓道の魅力だと思います。

弓道部の現状と課題

弓道場が建設される以前は、限られた環境の中での活動であったため、部員の減少に悩んでおりました。

弓道場完成以降の現在は、中学生から80代までの45名

が活動するまでに部員が増加しております。しかし、その急激な増加と初心者の方を含む多くの問い合わせにより、道具や指導者が不足しており、希望者全員を受け入れられない状況が続いております。貸し出し用の道具にも限りがあるため、一部の方には順番にお待ちいただいている状況です。

今後は、より多くの方に活動の機会を提供できるよう、体制の充実を図ることが課題となっております。

志免町弓道部から議会へ

弓道場建設の際には、議会の皆さまより大きなご期待をいただきました。

弓道場の完成以降、部員も徐々に増え、多くの問い合わせをいただくまでになっております。

今後は、全国規模の大会で活躍できる選手を輩出することで、そのご期待に応えてまいりたいと思います。

議会より

弓道場建設以降、部員も増え、問い合わせが増加し、道具や指導者が不足するほどの状況となり、大変嬉しく思っております。

今後も、志免町において弓道の魅力を広め、伝統を守り継承しながら、町内の交流の輪をさらに広げていただけることを期待しております。

編集後記

10月に入っても、まだまだ残暑厳しいおり、皆さん体の不調等はございませんか。

今回114号は、議会初の試み「親子De議会体験」や令和6年度の決算と令和7年度補正予算等々盛り沢山ですが、多くの町民の皆さんに読んでいただけるよう、一段と工夫しました。

町民の皆さんに、お読みいただくと幸いです。

(稲永 義美)

議会広報特別委員会

委員長 荒牧 裕樹

副委員長 小森 弘美

委員 丸山 真智子 佐藤 貴士

稲永 義美 野中 秀樹

藤瀬 康司 安河内 祐子

発行責任者 議長 丸山 卓嗣

ご意見を
聞かせて
ください!

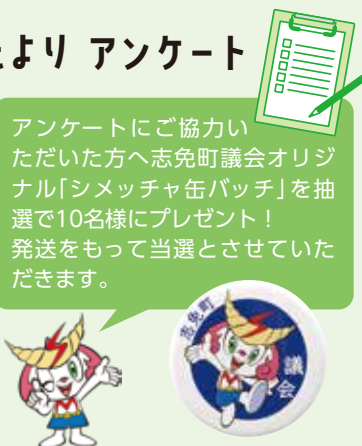
しめ議会だより アンケート

今後の「しめ議会だより」の編集にいかすため、アンケート調査を行っております。

より良いものをお届けするために、皆さまの声をお聞かせください。

こちらの二次元コードを読み込み、スマートフォン等でご回答いただけます。

締め切り
2025年
11月30日迄



アンケートにご協力いただいた方へ志免町議会オリジナル「シメツチャ缶バッジ」を抽選で10名様にプレゼント! 発送をもって当選とさせていただきます。

次回定例会は 12月5日予定

議会傍聴は、町民が町政に参加する機会の一つです。ぜひお越しください。手話通訳(要申込み)、車椅子席もあります。詳細は議会事務局までお問い合わせください。

TEL 935-1262 FAX 935-7070
メールアドレス gikai@town.shime.lg.jp

議会事務局は町役場4階です。